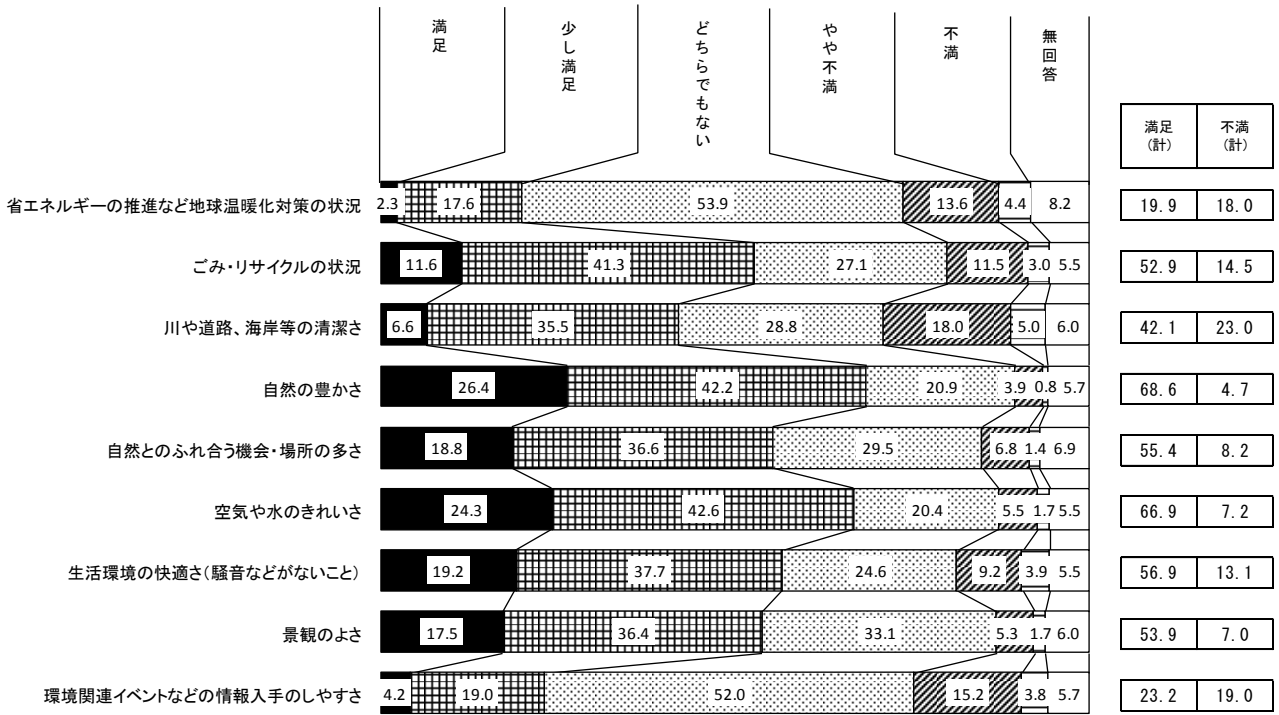


## 8. 環境について

### 8-1. 身近な環境についての満足度

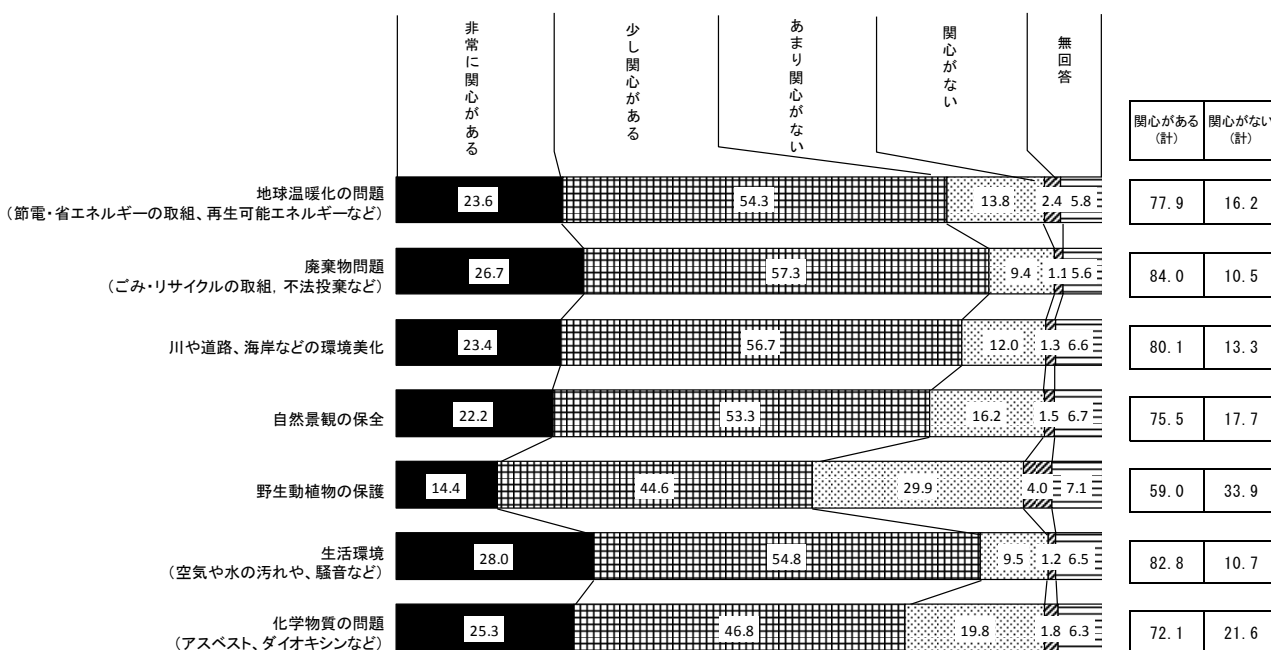
Q8-1 あなたは身近な環境について、どう思っていますか。(〇はそれぞれ1つ)



身近な環境について、「満足」と「少し満足」を合わせた『満足 (計)』は「自然の豊かさ」で68.6%と最も高く、次いで「空気や水のきれいさ」で66.9%、「生活環境の快適さ (騒音などが無いこと)」で56.9%の順となっている。一方、「やや不満」と「不満」を合わせた『不満 (計)』は「川や道路、海岸等の清潔さ」で23.0%、「環境関連イベントなどの情報入手のしやすさ」で19.0%、「省エネルギーの推進など地球温暖化対策の状況」で18.0%の順となっている。

8-2. 関心がある環境問題

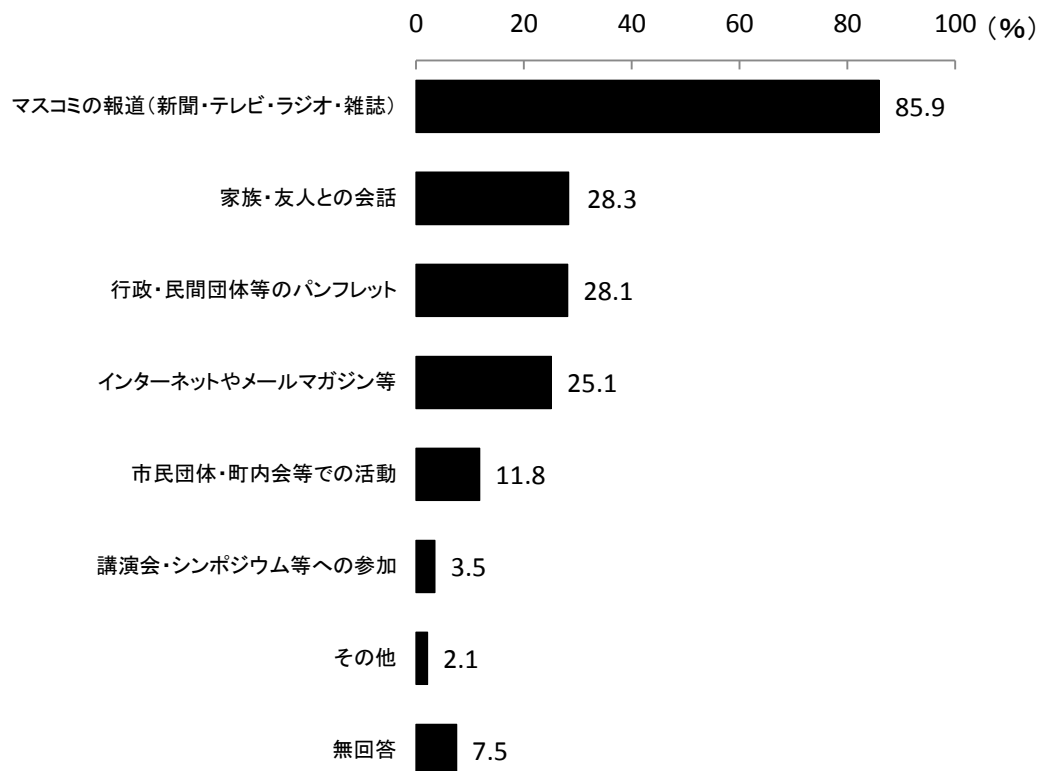
Q8-2 あなたはどのような環境の問題に関心がありますか。(〇はそれぞれ1つ)



関心がある環境問題について、「非常に関心がある」と「少し関心がある」を合わせた『関心がある(計)』は「廃棄物問題(ごみ・リサイクルの取組、不法投棄など)」で84.0%と最も高く、次いで「生活環境(空気や水の汚れや、騒音など)」で82.8%、「川や道路、海岸などの環境美化」で80.1%の順となっている。一方、「あまり関心がない」と「関心がない」を合わせた『関心がない(計)』は「野生動植物の保護」で33.9%と最も高く、次いで「化学物質の問題(アスベスト、ダイオキシンなど)」が21.6%、「自然景観の保全」で17.7%の順となっている。

## 8-3. 環境に関する情報の取得方法

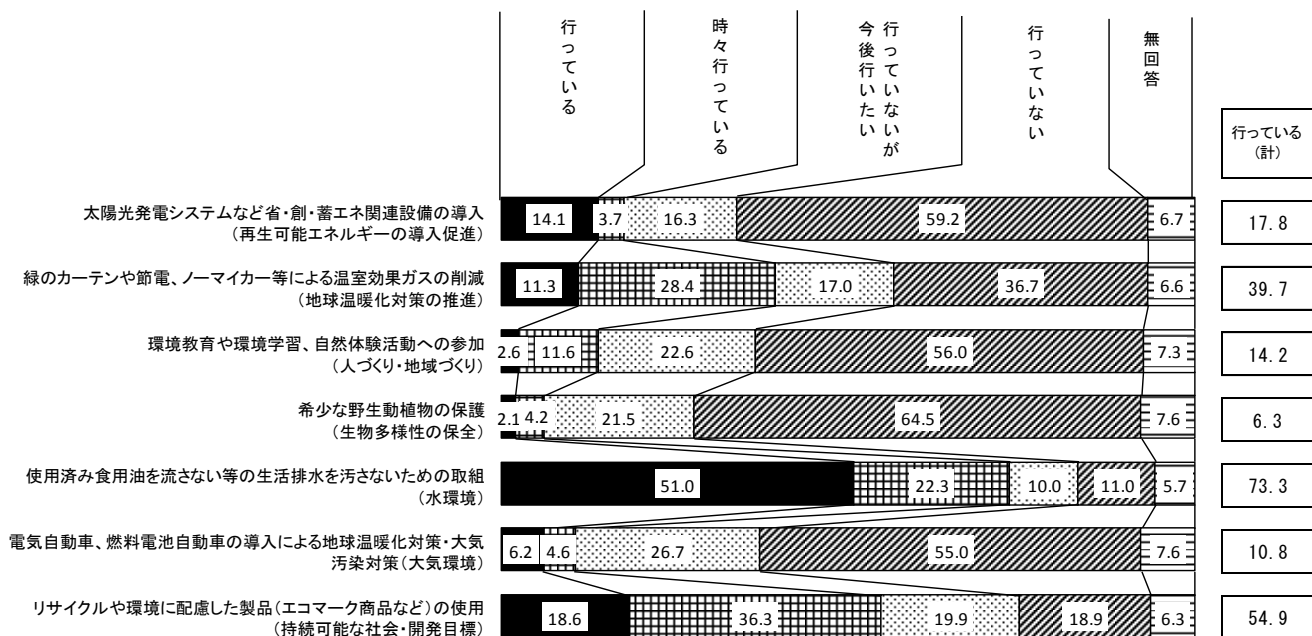
Q8-3 あなたは、環境に関する情報を何から得ていますか。(〇はいくつでも)



環境に関する情報の取得方法については、「マスコミの報道(新聞・テレビ・ラジオ・雑誌)」が85.9%で突出して高く、次いで「家族・友人との会話」が28.3%、「行政・民間団体等のパンフレット」が28.1%の順となっている。

8-4. 日頃行っている環境保全活動

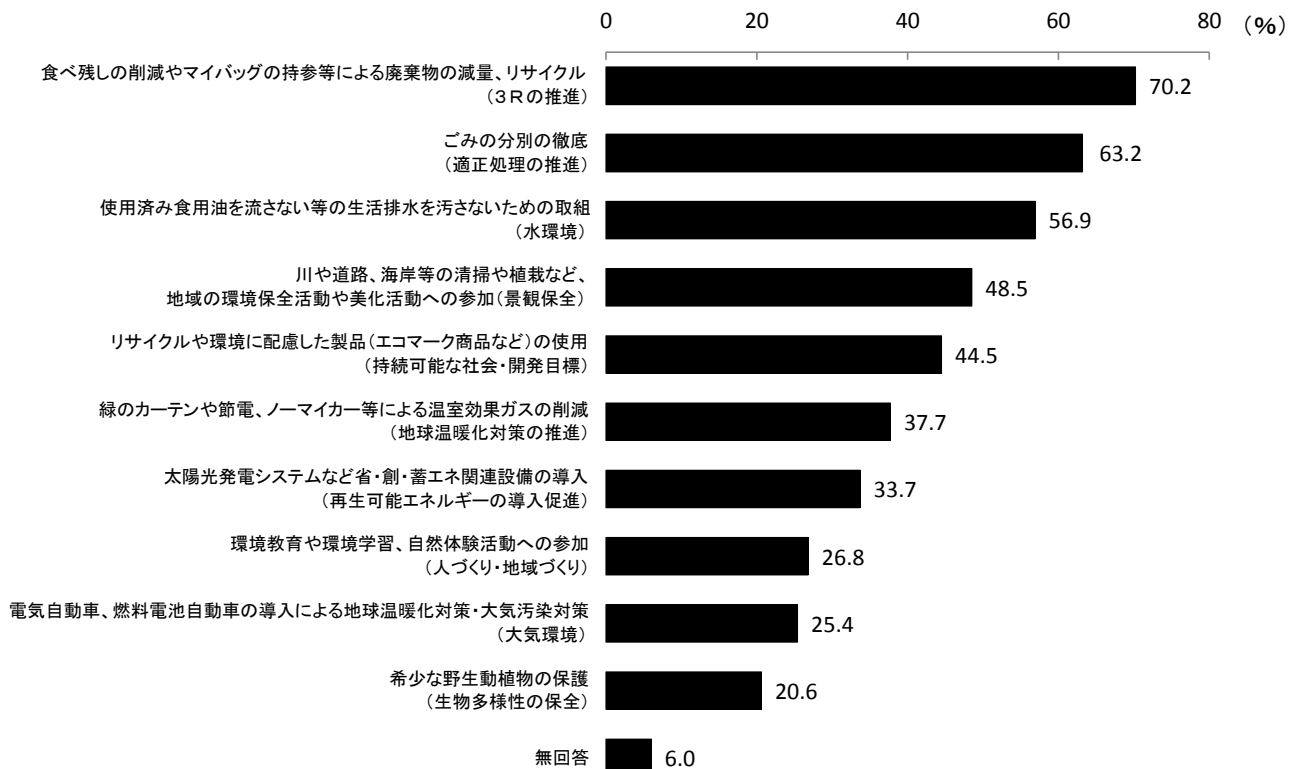
Q8-4 あなたは環境を大切にするために、日頃行っていることはありますか。(〇はそれぞれ1つ)



日頃行っている環境保全活動について、「行っている」と「時々行っている」を合わせた『行っている(計)』は「使用済み食用油を流さない等の生活排水を汚さないための取組(水環境)」が73.3%と最も高く、次いで「リサイクルや環境に配慮した製品(エコマーク商品など)の使用(持続可能な社会・開発目標)」が54.9%、「緑のカーテンや節電、ノーマイカー等による温室効果ガスの削減(地球温暖化対策の推進)」が39.7%の順となっている。

## 8-5. 県民が取り組むべき環境保護活動

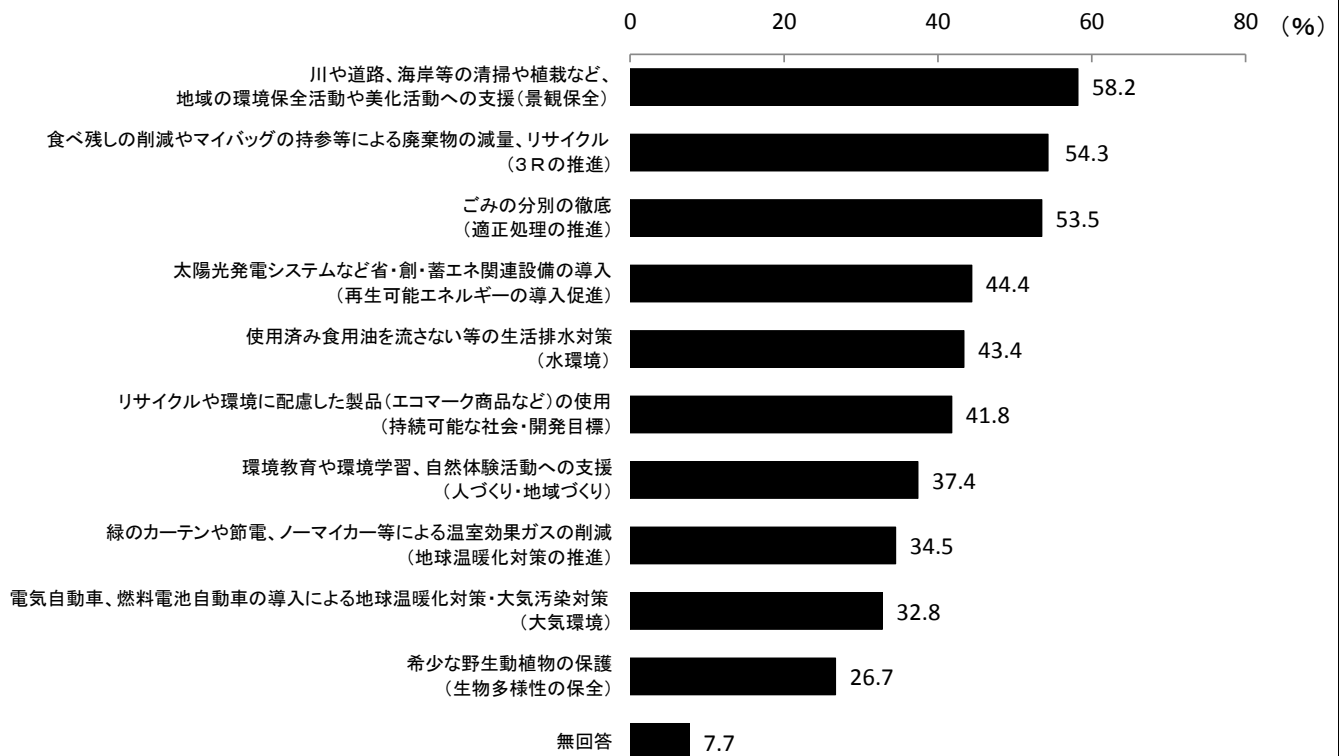
Q8-5 あなたは山口県の環境を守り、次の世代に引き継いでいくために、県民は何に取り組む必要があると思いますか。（〇はいくつでも）



県民が取り組むべき環境保護活動について、「食べ残しの削減やマイバッグの持参等による廃棄物の減量、リサイクル（3Rの推進）」が70.2%と最も高く、次いで「ごみの分別の徹底（適正処理の推進）」が63.2%、「使用済み食用油を流さない等の生活排水を汚さないための取組（水環境）」が56.9%、「川や道路、海岸等の清掃や植栽など、地域の環境保全活動や美化活動への参加（景観保全）」が48.5%の順となっている。

## 8-6. 行政機関が取り組むべき環境保護活動

Q8-6 あなたは山口県の環境を守り、次の世代に引き継いでいくために、行政機関（県や市町）は何に取り組む必要があると思いますか。（〇はいくつでも）



行政機関が取り組むべき環境保護活動について、「川や道路、海岸等の清掃や植栽など、地域の環境保全活動や美化活動への支援（景観保全）」が 58.2%と最も高く、次いで「食べ残しの削減やマイバッグの持参等による廃棄物の減量、リサイクル（3Rの推進）」が 54.3%、「ごみの分別の徹底（適正処理の推進）」が 53.5%、「太陽光発電システムなど省・創・蓄エネ関連設備の導入（再生可能エネルギーの導入促進）」が 44.4%の順となっている。